

ヒト型レスキューロボットコンテスト 2020 結果

表彰

	競技者	所属	ロボット名
搭載カメラ部門			
1位	鍵鷲さん Asg. #Mel*t_V	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	Robovie-X(21Axis*HP)
2位	松林 幸希	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	ブラックサンダー
3位	中田 翔梧	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	水色 plen
目視部門			
1位	らいあん	ロボットゆうえんち	スーパーらいあんキット
2位	Azure	大阪産業大学 ロボットプロジェクト	Gale
3位	中田 翔梧	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	水色 plen
新競技提案部門			
1位	吉田 拓斗	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	<
2位	おしゃべりな人	個人	ハードラックス
3位	松林 幸希	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	ブラックサンダー
奨励賞・技術賞			
技術賞	鈴木 伊吹	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	シュロット
奨励賞	島田 紘也	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	冴獣槍

搭載カメラ部門 評価

競技者	所属団体	ロボット名	台の脚長 [mm]	総合ポイント	トン	段差	ガレ	要救	タスクポイント	競技時間 [s]	残り時間ポイント	審査員ポイント
鍵鷲さん Asg. #Mel*t_V	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	Robovie-X(21Axis*HP)	133	847 ※1	○	○	○	○	400	102	300	147
中田 翔梧	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	水色plen	83	595	○	○	×	×	200	71	300	95
松林 幸希	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	ブラックサンダー	133	847 ※1	○	○	○	○	400	23	300	147

※1 同点に対して各審査員の総合ポイントの多数決で順位を決定した。

目視部門 評価

競技者	所属団体	ロボット名	台の脚長 [mm]	総合ポイント	トン	段差	ガレ	要救	タスクポイント	競技時間 [s]	残り時間ポイント	審査員ポイント
kurobot	名古屋工学院専門学校	きゃんさー	133	629	○	○	○	× _{※3}	300	205	155	174
松林 幸希	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	ブラックサンダー	133	824 ※2	○	○	○	○	400	25	300	124
千原 宇史	名古屋工学院専門学校	Ambitious	133	571	○	○	×	×	200	59	300	71
どいどい	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	紫色plen	83	445	○	×	×	×	100	18	300	45
Azure	大阪産業大学 ロボットプロジェクト	Gale	133	829	○	○	○	○	400	95	265	164
中田 翔梧	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	水色plen	83	824 ※2	○	○	○	○	400	126	234	190
らいあん	ロボットゆうえんち	スーパーらいあんキット	133	875	○	○	○	○	400	82	278	197
鈴木 伊吹	大阪電気通信大学 自由工房HRP	シュロット	133	809	○	○	○	○	400	89	271	138
長濱 快翔	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	カイレン	83	448	○	×	×	×	100	36	300	48
島田 紘也	大阪電気通信大学 自由工房HRP	冴獣槍	233	710	○	×	○	○	300	52	300	110
岡田 廉也	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	ロザック	133 ※4	672	○	○	×	○	300	73	287	85
Shoya	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	黒色plen	83	454	×	○	×	×	100	31	300	54

※2 同点に対して審査員ポイントで順位を決定した。 ※3 搬送時に要救助者の頭をつかんでいるためイエローカードとした。 ※4 確認ビデオと脚長が異なっていたが許容した。

新競技提案部門 評価

競技者	所属団体	ロボット名	1. 現実の	2. 違い	3. 多様な	4. 観客に	5. 判定	6. 難易度	7. 費用	8. 安全	合計
松林 幸希	大阪工業技術専門学校 ロボット研究部	ブラックサンダー	30	19	20	25	25	11	29	20	179
吉田 拓斗	大阪電気通信大学 自由工房HRP	<	44	17	28	30	24	27	29	28	227
おしゃべりな人	個人	ハードラックス	45	10	24	27	25	26	29	28	214